

## 一点集中! 表現展開

表現力を育てるワークショップの実際  
川村史記・福島康 著

最近、子どもと一緒に遊べない若い教師が増えてきているといわれている。子どもとの具体的な付き合い方を大学ではほとんど教えてくれないから、いや、もともとコミュニケーション能力に乏しいから、楽しい学級づくりもできない。今どきの子どもには、学力も大切だが、体と心を一体的に活動させることが重要である、とは誰もが考えていることであり、由々しき実態であろう。

そこで遊びなどの指導のために恰好な図書が発刊された。サブタイトルに、「表現力を育てるワークショップ」とあるように、例えば、「自分と向き合う」「母子遊び」「集団遊びの便利なグループ作り」「教師の技術としての演劇的手法」「身体表現の基礎・基本」「想像から創造へ」「観察から創造へ」「ごっこ遊びから劇遊びへ」など、ユニークで具体的な遊びのテクニックが様々に展開されてい

身体表現で思いっきり活動

表現展開

川村史記・福島康 著

一点集中

る。著者らは、「子どもたちや青年たちの教育に携わる人々は率先して優れた表現者になることを志し、努力する必要がある」と考える。そこで具

体的に表現行為が学べるよう学習プログラムの流れで各章は進められる。

著者の一人、福島氏が実際に大学で学生に教えたことをもとにして書かれているので、若い教師や学生にとって非常にわかりやすい。また、著者は教員経験があるだけでなく、劇団「風の子」のメンバーであり、演劇ワークショップ「あそびから演劇へ」の推進者である。

ぜひ本書から子どもの遊びや身体運動の大切さを学び、学校や学級の子どもに生かしてほしい。

晩成書房/2100円